

## 当日配布資料

1. 文化センター大規模改修工事に関する市民会議（ワークショップ）意見書（案）
2. 中庭詳細図（事前提案書参考案）

文化センター大規模改修工事に関する市民会議（ワークショップ）

意見書（案）

提出日 令和 年 月 日

## 1. 市民会議の目的

施設の老朽化が激しい文化センターの大規模改修工事を実施するにあたり、文化センターの設置目的である「市民の文化、教養の向上及び福祉の増進」の促進を図り、将来にわたり四街道市が誇れる文化の発信の拠点となるよう、「四街道市市民参加条例」に基づき、公募市民により議論を重ね、文化センター大規模改修工事に関する意見書を取りまとめ、提出します。

## 2. 参加者

市内在住・在勤・在学の高校生以上の18名の方が参加しました。

## 3. 会議の開催経過

市民会議は、以下の日程で開催し、意見書を取りまとめました。

第1回	令和6年8月4日	(参加者18名)
第2回	令和6年10月27日	( // 13名)
第3回	令和6年12月22日	( // 15名)
第4回	令和7年2月2日	( // 名)

## 4. 意見書

文化センター大規模改修工事に関する意見書を「1. 施設全体」、「2. ホール棟」、「3. 会館棟」、「4. 外構」の項目ごとにまとめました。

## 5. 意見書のコンセプト

文化の発信基地として市民が集える施設（文化と賑わいの発信基地）

副題：安全で利用しやすく、文化教養の向上及び福祉の増進を図れる施設を目指して

考え方① 施設全体の使用率の向上を目指す

考え方② 四街道らしさを備えた、市民が誇れる、誰もが気軽に利用できる施設を目指す

考え方③ 施設の老朽化などの解消を図り、長寿命化を目指す

## 6. その他

議論を進める中で、「4. 意見書」に記載の内容のほか、参加者から様々な意見や提案などがあり、その概要を別紙にまとめましたので、今後、施設の更なる利便性の向上のため、管理・運営をおこなう中で参考として頂きたい。

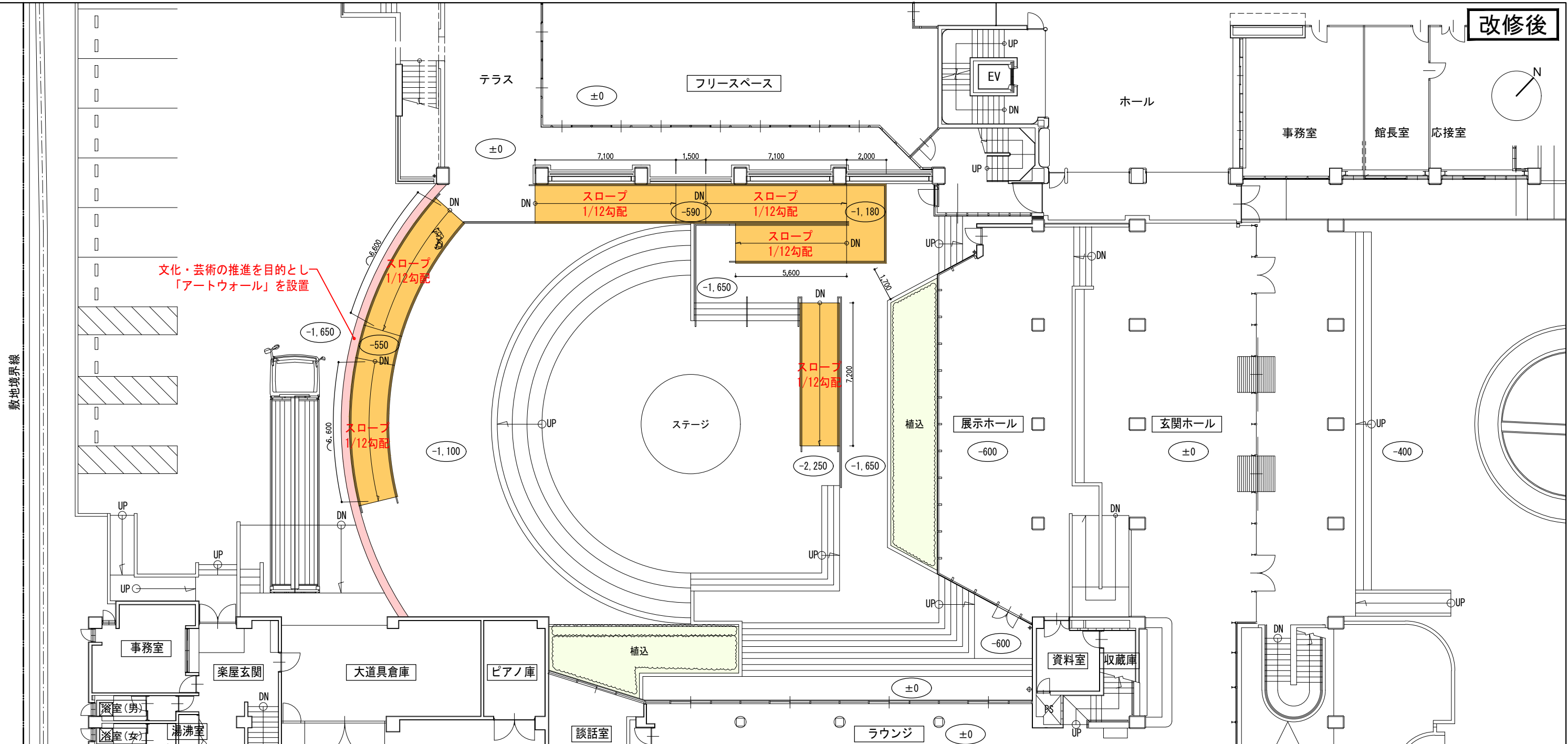
【1. 施設全体】	
1	市民が誇れる文化施設として、市民ギャラリーおよび歴史民俗資料施設を設置するとともに、子育て世代の利用や各部屋のネーミングなど、将来を見据えた内容で改修工事を実施してほしい。
2	施設全体のバリアフリー化を図り、誰もが安心して利用できる施設に改修してほしい。
3	現在、活用されていない場所を、誰もが気軽に利用できるスペースにリニューアルしてほしい。
4	老朽化の激しい設備、機器などを更新してほしい。
5	トイレの洋式化や温水シャワー設備の設置など、施設利用者の利便性および衛生機能を向上してほしい。
6	施設全体の稼働率向上のため、防音性能を高めるなど、様々な工夫により使いやすい施設にしてほしい。
7	FREE WiFiを導入し、施設の利便性を向上してほしい。

【2. ホール棟】	
1	ホール内の設備機器は老朽化が著しいため、更新してほしい。
2	楽屋入口などにスロープを設置してほしい。
3	障がいのある出演者に配慮し、1階楽屋トイレにもバリアフリースイレを設置してほしい。
4	リハーサル室の防音性能を向上してほしい。
5	展示ホールは、作品の展示を考慮し、遮熱対策をしてほしい。また、大ホールとの一体的な活用も想定し、休憩ベンチなどを設置してほしい。
事前意見	展示ホールは、使用目的や長椅子の利用状況をふまえ、現在のままで良い。

【3. 会館棟】	
1	市民ギャラリーは、作品の搬入出が容易で、利用者、来客者などの利便性も高い、1階の厨房に設置してほしい。
2	市民ギャラリーの壁は、様々な作品の展示を考慮し、可能な限り高さ確保してほしい。
3	市民ギャラリーとフリースペースの一体利用を想定し、防犯カメラなどの整備を行い、防犯機能を高めてほしい。
4	1階のレストランは中庭との一体的な利用を考慮した内容で、開放的な形態で、誰でも気軽に様々な使い方ができる、憩いの場となるフリースペースにリニューアルしてほしい。
事前意見	1階執務室は、国際交流協会の部屋とし、1階ホール全体が文化・芸術・市民や外国人を含め交流の拠点とした方が良い。
5	防音性能を考慮し、2階の会議室は北側へ、歴史民俗資料施設は中庭側へ、設置した方が良い。
6	歴史民俗資料施設の利活用を促進するため、体験学習室や2階ラウンジへの広報スペースを設置してほしい。
7	各部屋の防音性能を向上してほしい。
8	会議室の再配置には、稼働率や面積、定員数、部屋数などを総合的に検討してほしい。
9	既設エレベータや階段等は狭く、障がいのある方や高齢の方は不便の為、改修してほしい。
10	会議室にマイク・スピーカーなどを常設してほしい。
11	3階の301、302号室は主催者室や倉庫を備えたスタジオに改修するとともに、舞台袖の設置や音の共鳴に配慮した内容で整備してほしい。

【4. 外構】	
1	ホール棟南側の出入口を想定したスロープの設置は、ホワイエの管理運営上の問題が発生する。
2	アプローチ広場に乗降用スペースとバリアフリー駐車場を整備し、施設の利便性の向上を図ってほしい。
3	中庭は1階レストラン部との一体的な利用を考慮した内容でリニューアルしてほしい。また、大ホールに大型車両が荷物を搬入することを想定した内容で計画してほしい。
事前意見	中庭スペースが現在使用できない原因は騒音であり、これまで示された改修案では同様の事態が発生するおそれがあるため、別案を考えるべきである。
4	アプローチ広場の段差を解消し、フラットにすることにより利活用の向上を図ってほしい。
5	中庭側からもフリースペースを通らず、エレベータに行けるように配慮しスロープ等を設置してほしい。

改修後



文化・芸術の推進を目的とし「アートウォール」を設置



中庭詳細図 (事前提案書参考案)

※ 実現可能であることを検証したものではありません。あくまで改修方針を決定するための参考提案です。

工事名	文化センター大規模改修工事	No.	06047	管理建築士	棚田 和美
図名	中庭詳細図 (事前提案書参考案)	設計	R06_08	一級建築士登録番号	200667号
縮尺	A1:1/100, A3:1/200	図面No.		従事する建築士	甲斐 雅人
株式会社	フケタ設計	代表取締役	三柴 富男	一級建築士登録番号	89479号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928	従事する建築士	一級建築士登録番号

## 第4回 市民会議の流れ

### 1. 配布資料一覧

- ① 第4回 市民会議の流れ（本資料）
- ② 第4回 市民会議（ワークショップ）次第
- ③ 変更図面リスト
- ④ 変更図面（A-01、03、08、09、10）
- ⑤ 意見書（案）
- ⑥ 【別紙】参考意見（案）
- ⑦ 事前作業意見書（任意様式可）

参考資料1：改修前後の会議室状況（2階和室を除く）

### 2. 1月29日（水）までの事前作業

皆様がこれまで議論を重ねてきた、文化センター大規模改修工事に関する意見について、ファシリテーターにより「⑤意見書（案）」のとおり取りまとめました。

また、このほかの様々なご意見については、「⑥【別紙】参考意見（案）」のとおりまとめるところです。

つきましては、「⑤意見書（案）」、「⑥【別紙】参考意見（案）」および変更図面などの内容をご確認いただきまして、追加・変更などのご意見のある方は、「⑦事前作業意見書（任意様式可）」の作成をお願いします。

なお、ご意見がある場合には、お手数ではございますが、29日（水）までに管財課に事前意見書のご提出（メール可）をお願いします。

※追加・変更などのご意見がない場合は提出不要です。

### 3. 会議当日の流れ

- 1) 「⑦ 事前作業意見書」について意見交換（事前意見がある場合）
- 2) 「意見書」及び「【別紙】参考意見」のまとめ・提出

## 文化センター大規模改修工事設計

### 第4回 市民会議（ワークショップ）次第

日時：令和7年2月2日（日）

午前10時～12時

場所：文化センター2階206号室

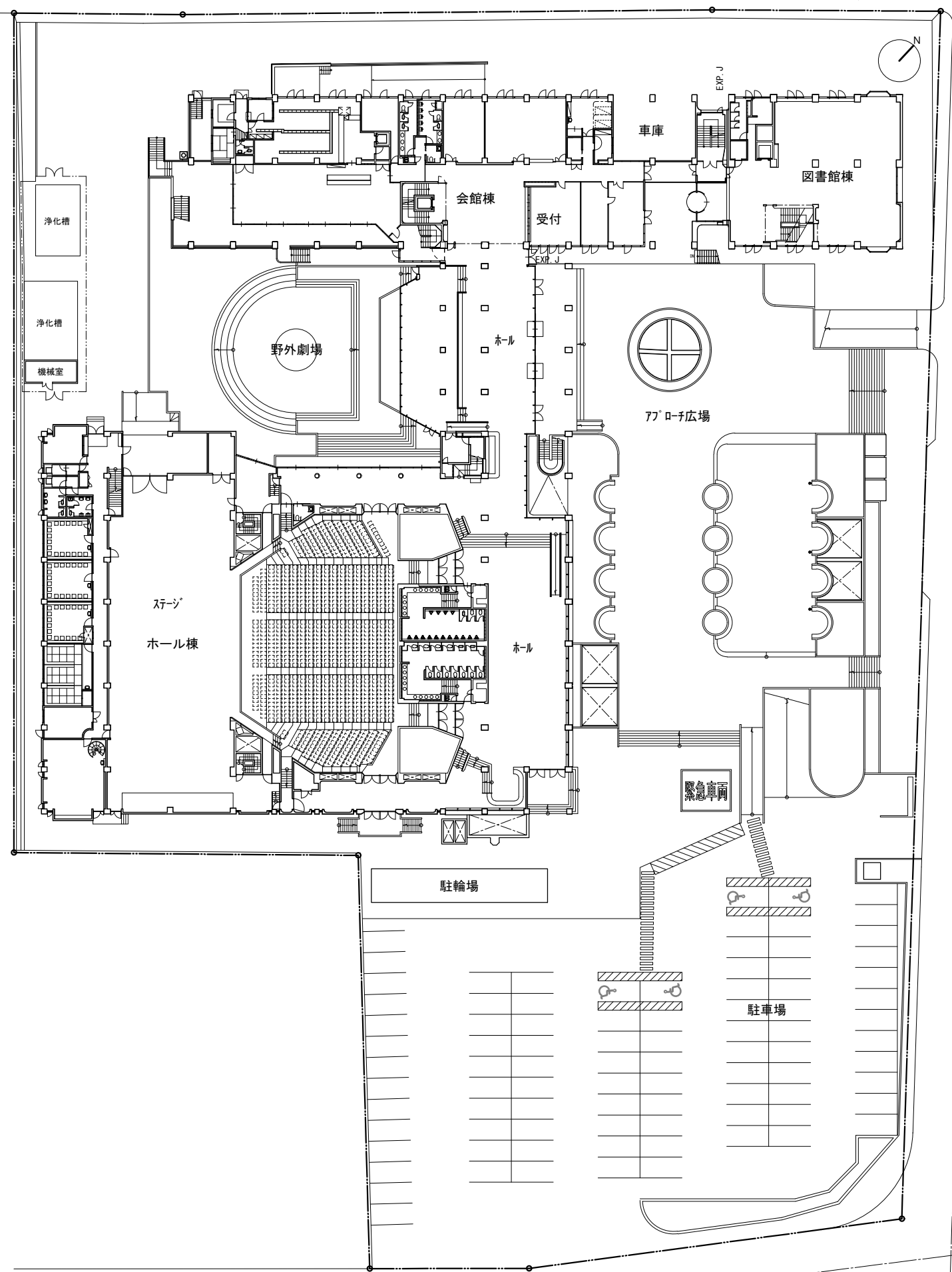
- 1 開会挨拶
- 2 意見交換
  - (1) 事前作業意見書について意見交換（事前意見がある場合）
- 3 市民会議意見のまとめ及び提出
  - (1) 意見書
  - (2) 【別紙】参考意見
- 4 閉会



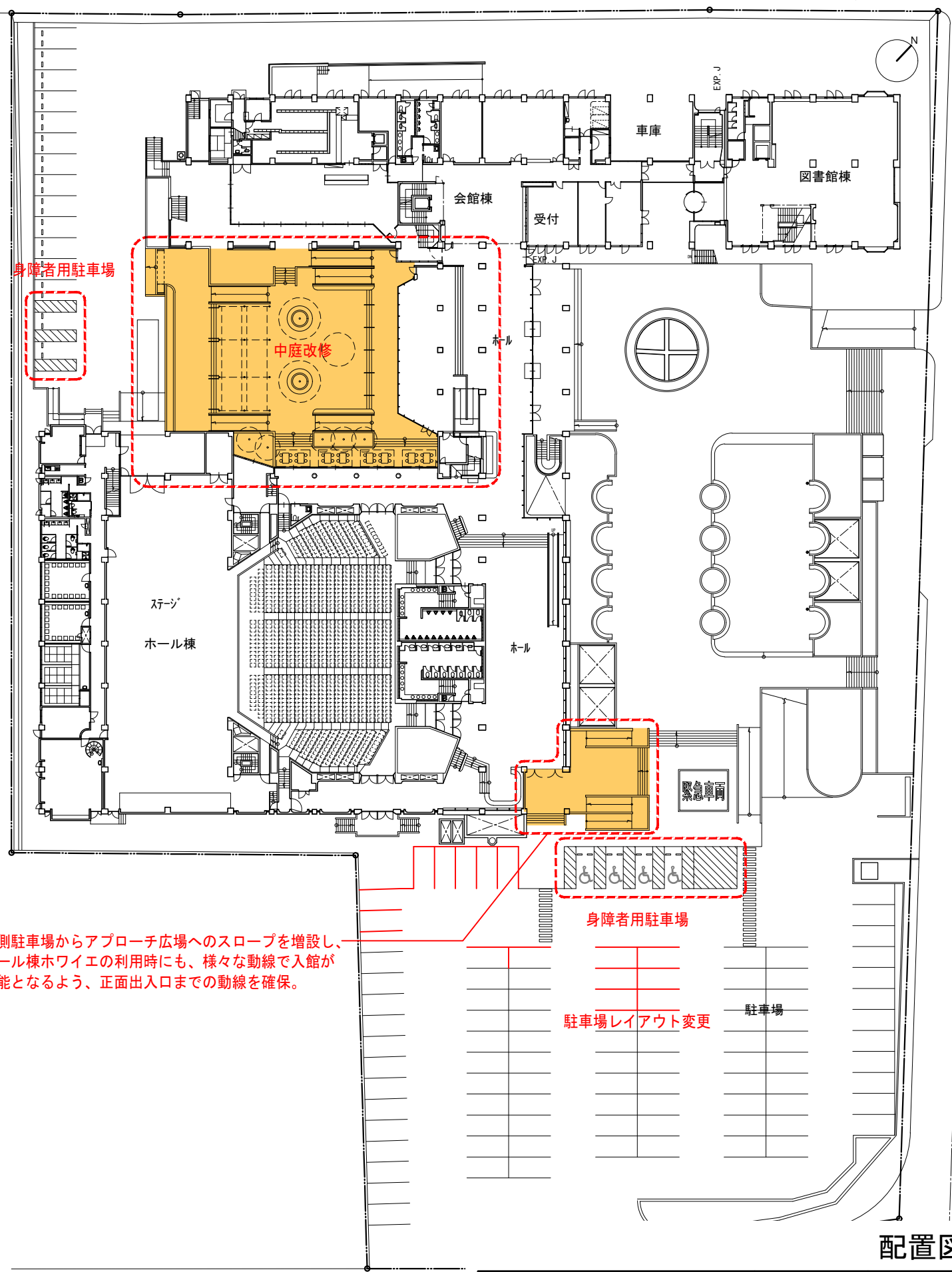
## 変更図面リスト

図面種別	図面番号	図面名称	修正内容
全体	A-01	配置図 (改修前・改修後)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南側駐車場からアプローチ広場へのスロープを増設し、ホール棟ホワイエの利用時にも、様々な動線で入館が可能となるよう、正面出入口までの動線を確保。</li> <li>・西側駐車場に身障者用駐車場を配置</li> </ul>
	A-03	中庭詳細図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西側身障者駐車場からの入館までの動線を短縮するため、スロープの設置場所を変更し、これに伴う中庭の形状の変更</li> <li>・大型車両車寄せ位置を追記</li> </ul>
会館棟	A-08	1階平面図 (改修前・改修後)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリースペースを開放的に活用するため、出入口の扉を両開き戸に変更</li> </ul>
	A-09	2階平面図 (改修前・改修後)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中庭側からの防音性能や歴史民俗資料施設の規模を再検討し、会議室を北側に、歴史民俗資料施設を中庭側への配置に変更</li> <li>・203号室 (体験学習室) の規模を拡大</li> </ul>
	A-10	3階平面図 (改修前・改修後)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防音機能を高めた会議室の名称を多目的スタジオ1~3に変更</li> </ul>

改修前



改修後

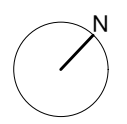


南側駐車場からアプローチ広場へのスロープを増設し、ホール棟ホワイエの利用時にも、様々な動線で入館が可能となるよう、正面出入口までの動線を確保。

配置図

工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	楠田 和美
図名	配置図(改修前・改修後)	設計	R06_08	一級建築士登録番号	200667号
		縮尺	A1:1/300, A3:1/600	従事する建築士	甲斐 雅人
		図面N.	A-01	一級建築士登録番号	273244号
		代表取締役	三柴 富男	一級建築士登録番号	89479号
		本 社	栃木県宇都宮市大宮1丁目5番8号	TEL	028(822)8928

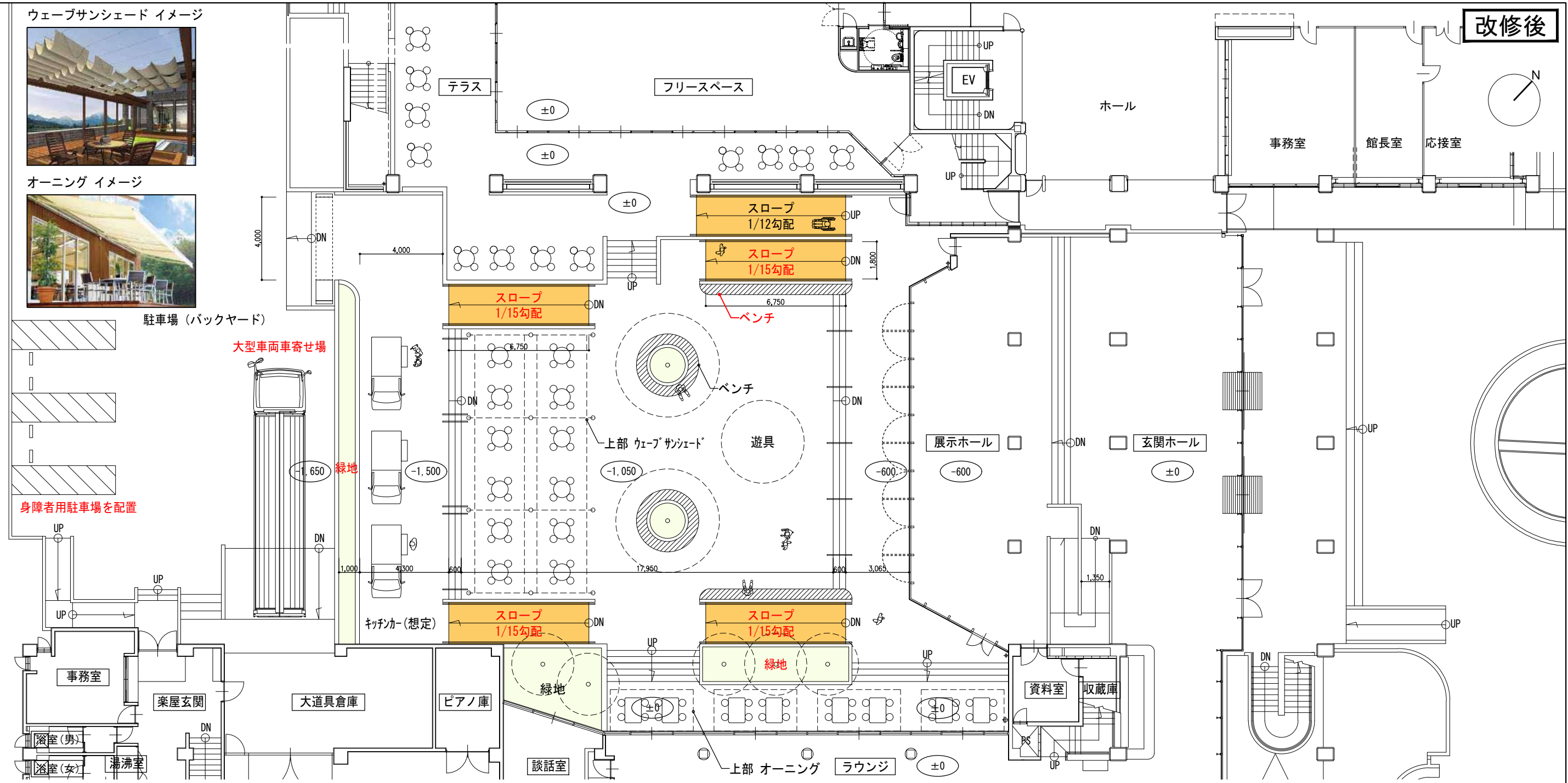
改修後



ウェーブサンシェード イメージ



オーニング イメージ



敷地境界線

駐車場 (バックヤード)

大型車両寄せ場

身障者用駐車場を配置

中庭詳細図 (改修後)

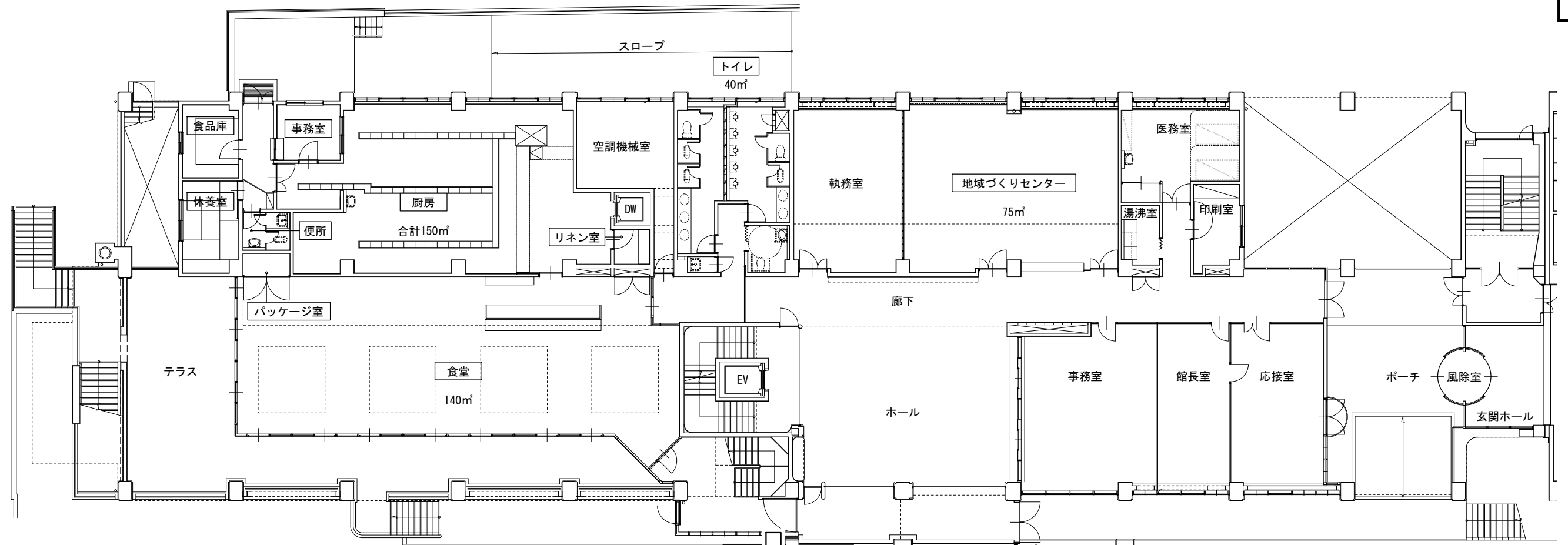


身障者駐車場からの入館までの動線を短縮するため、スロープの設置場所を変更し、これに伴う中庭の形状の変更。

※ 実現可能であることを検証したものではありません。あくまで改修方針を決定するための参考提案です。

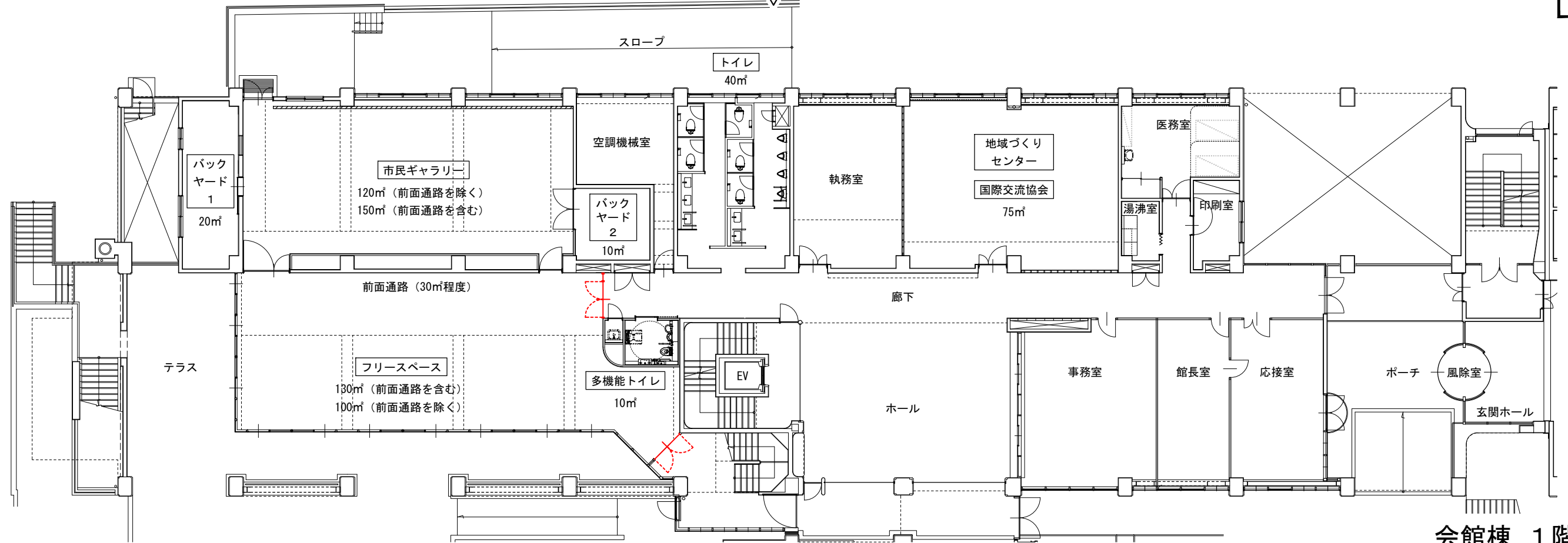
工事名	文化センター大規模改修工事	N.	06047	管理建築士	棚田 和美
図名	中庭詳細図 (改修後)	設計	R06_08	一級建築士登録番号	200667号
		縮尺	A1:1/100, A3:1/200	従事する建築士	甲斐 雅人
		図面N.	A-03	一級建築士登録番号	273244号
株式会社	フケタ設計	代表取締役	三柴 富男	一級建築士登録番号	89479号
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028 (622) 8928	一級建築士登録番号	

改修前



主な変更点：フリースペースを開放的に活用するため、出入り口の扉を両開き戸に変更

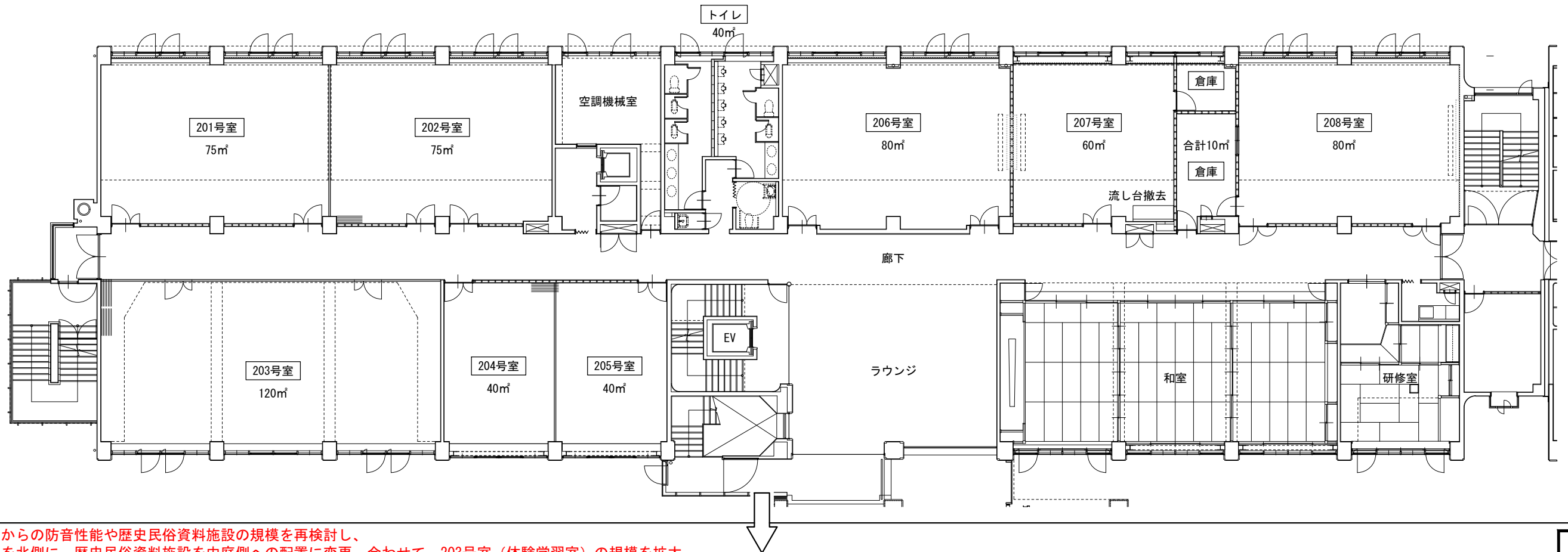
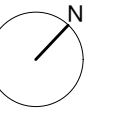
改修後



会館棟 1階平面図

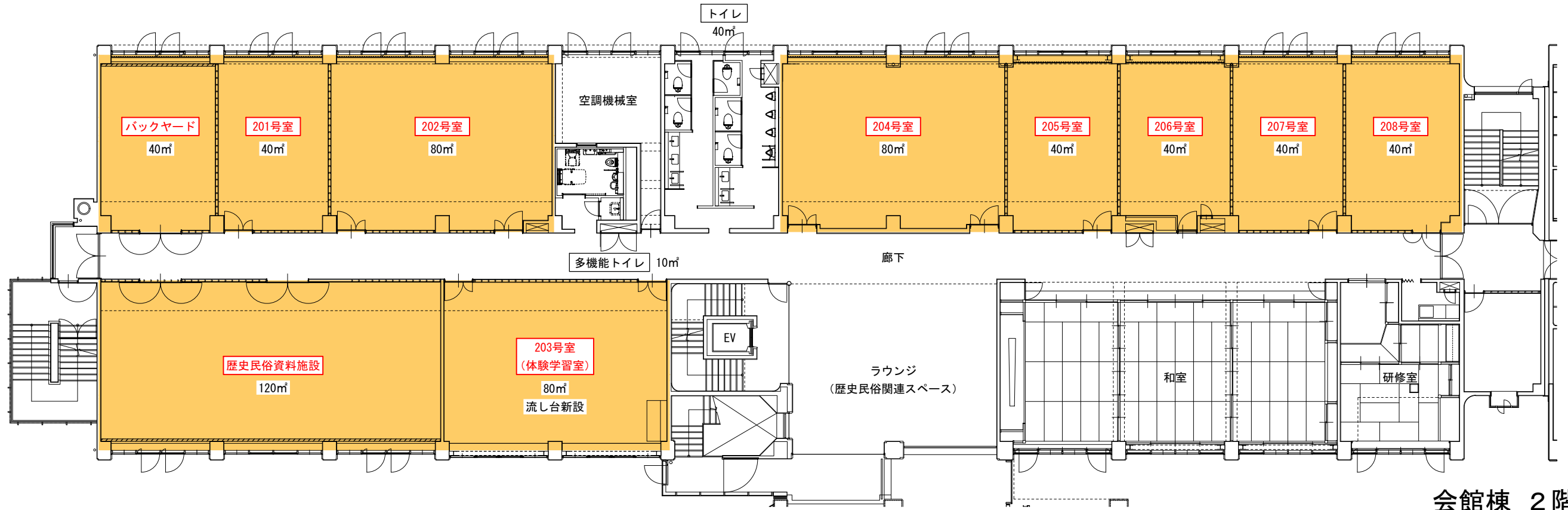
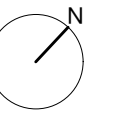
工事名	文化センター大規模改修工事	No.	06047	管理建築士	棚田 和美
図名	会館棟 1階平面図 (改修前・改修後)	設計	RO6_08	一級建築士登録番号	200667号
		縮尺	A1:1/100, A3:1/200	従事する建築士	甲斐 雅人
		図面No.	A-08	一級建築士登録番号	273244号
	株式会社 <b>フケタ設計</b>	承認		従事する建築士	
	代表取締役 三柴 富男 一級建築士登録番号 89479号	承認		一級建築士登録番号	
	本社 栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号 TEL 028(622)8928	図			

改修前



主な変更点：中庭側からの防音性能や歴史民俗資料施設の規模を再検討し、  
会議室を北側に、歴史民俗資料施設を中庭側への変更に。合わせて、203号室（体験学習室）の規模を拡大。

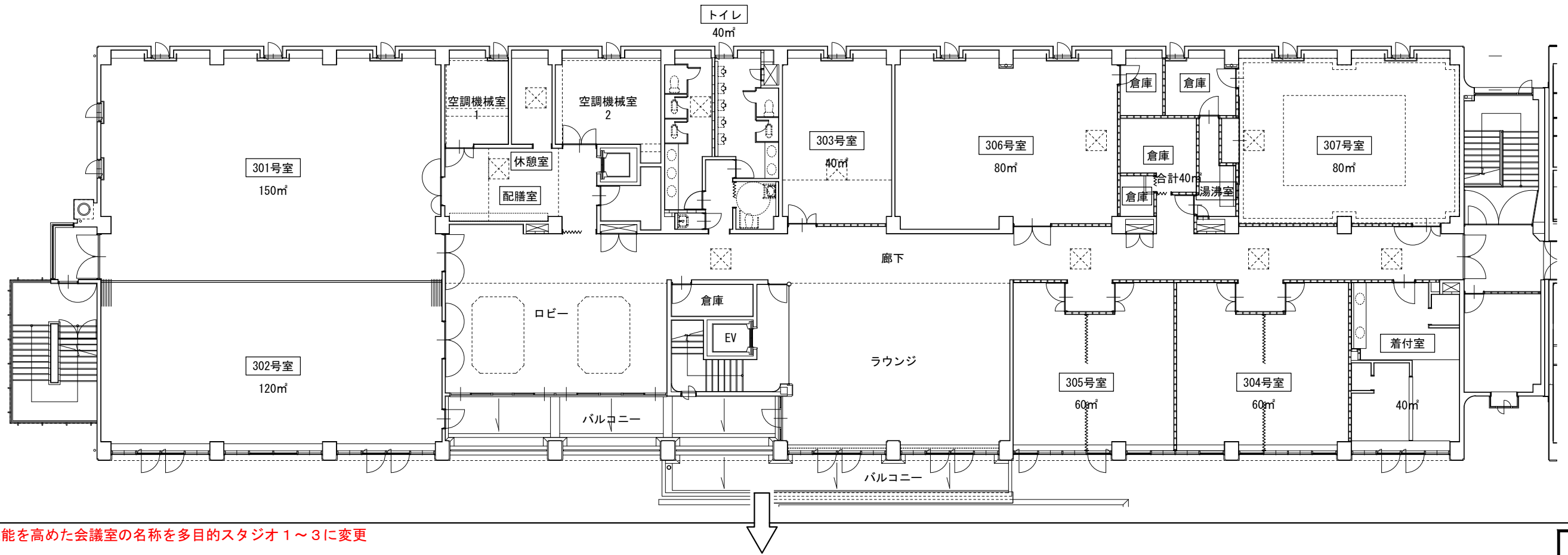
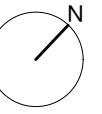
改修後



会館棟 2階平面図

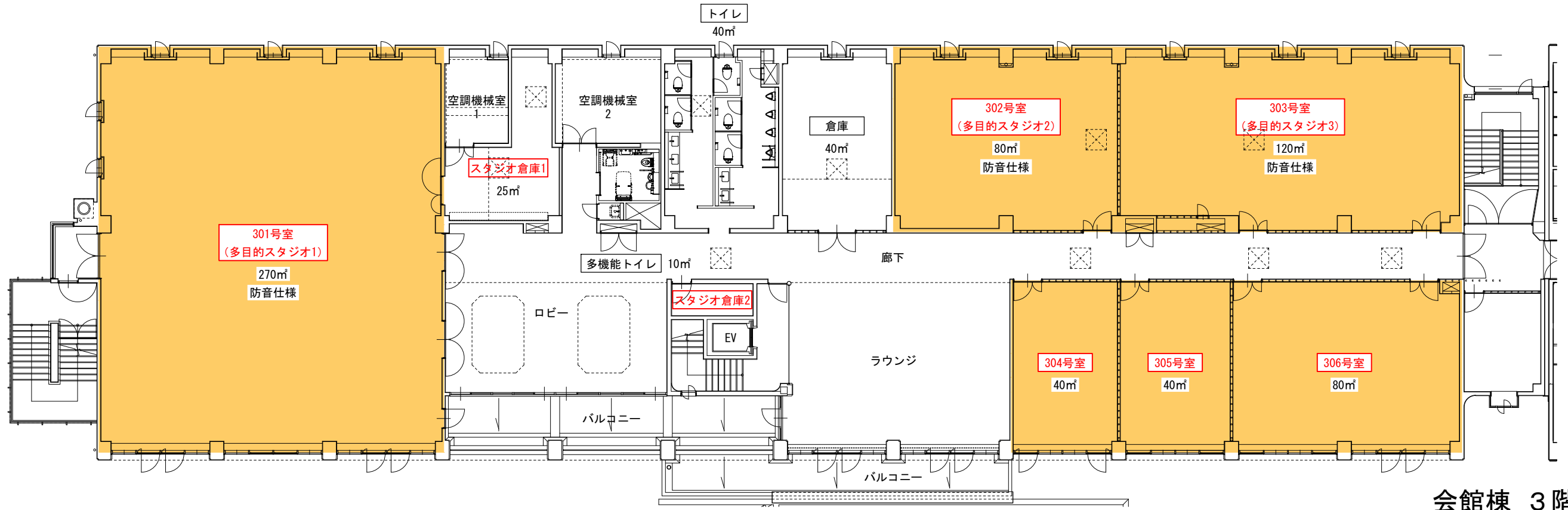
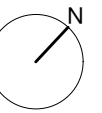
工事名	文化センター大規模改修工事	No.	06047	管理建築士	柳田 和美
図名	会館棟 2階平面図 (改修前・改修後)	設計	R06_08	一級建築士登録番号	200667号
		縮尺	A1:1/100, A3:1/200	従事する建築士	甲斐 雅人
		図面No.	A-09	一級建築士登録番号	273244号
		株式会社	フケタ設計	従事する建築士	
代表取締役	三柴 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928		

改修前



主な変更点：防音機能を高めた会議室の名称を多目的スタジオ1～3に変更

改修後



会館棟 3階平面図

工事名	文化センター大規模改修工事	No.	06047	管理建築士	棚田 和美
図名	会館棟 3階平面図 (改修前・改修後)	設計	R06_08	一級建築士登録番号	200667号
		縮尺	A1:1/100, A3:1/200	従事する建築士	甲斐 雅人
		図面No.	A-10	一級建築士登録番号	273244号
		株式会社	フケタ設計	従事する建築士	
代表取締役	三柴 富男	一級建築士登録番号	89479号	一級建築士登録番号	
本社	栃木県宇都宮市大曾1丁目5番8号	TEL	028(622)8928		

文化センター大規模改修工事に関する市民会議（ワークショップ）

意見書（案）

提出日 令和 年 月 日

## 1. 市民会議の目的

施設の老朽化が激しい文化センターの大規模改修工事を実施するにあたり、文化センターの設置目的である「市民の文化、教養の向上及び福祉の増進」の促進を図り、将来にわたり四街道市が誇れる文化の発信の拠点となるよう、「四街道市市民参加条例」に基づき、公募市民により議論を重ね、文化センター大規模改修工事に関する意見書を取りまとめ、提出します。

## 2. 参加者

市内在住・在勤・在学の高校生以上の18名の方が参加しました。

## 3. 会議の開催経過

市民会議は、以下の日程で開催し、意見書を取りまとめました。

第1回	令和6年8月4日	(参加者18名)
第2回	令和6年10月27日	( // 13名)
第3回	令和6年12月22日	( // 15名)
第4回	令和7年2月2日	( // 名)

## 4. 意見書

文化センター大規模改修工事に関する意見書を「1. 施設全体」、「2. ホール棟」、「3. 会館棟」、「4. 外構」の項目ごとにまとめました。

## 5. その他

議論を進める中で、「4. 意見書」に記載の内容のほか、参加者から様々な意見や提案などがあり、その概要を別紙にまとめましたので、今後、施設の更なる利便性の向上のため、管理・運営をおこなう中で参考として頂きたい。



【1. 施設全体】	
1	市民が誇れる文化施設として、市民ギャラリーおよび歴史民俗資料施設を設置するとともに、子育て世代の利用や各部屋のネーミングなど、将来を見据えた内容で改修工事を実施してほしい。
2	施設全体のバリアフリー化を図り、誰もが安心して利用できる施設に改修してほしい。
3	現在、活用されていない場所を、誰もが気軽に利用できるスペースにリニューアルしてほしい。
4	老朽化の激しい設備、機器などを更新してほしい。
5	トイレの洋式化や温水シャワー設備の設置など、施設利用者の利便性および衛生機能を向上してほしい。
6	施設全体の稼働率向上のため、防音性能を高めるなど、様々な工夫により使いやすい施設にしてほしい。
7	FREE WiFiを導入し、施設の利便性を向上してほしい。

【2. ホール棟】	
1	ホール内の設備機器は老朽化が著しいため、更新してほしい。
2	楽屋入口などにスロープを設置してほしい。
3	障がいのある出演者に配慮し、1階楽屋トイレにもバリアフリースイッチを設置してほしい。
4	リハーサル室の防音性能を向上してほしい。
5	展示ホールは、作品の展示を考慮し、遮熱対策をしてほしい。また、大ホールとの一体的な活用も想定し、休憩ベンチなどを設置してほしい。

【3. 会館棟】	
1	市民ギャラリーは、作品の搬入出が容易で、利用者、来客者などの利便性も高い、1階の厨房に設置してほしい。
2	市民ギャラリーの壁は、様々な作品の展示を考慮し、可能な限り高さを確保してほしい。
3	市民ギャラリーとフリースペースの一体利用を想定し、防犯カメラなどの整備を行い、防犯機能を高めてほしい。
4	1階のレストランは中庭との一体的な利用を考慮した内容で、開放的な形態で、誰でも気軽に様々な使い方ができる、憩いの場となるフリースペースにリニューアルしてほしい。
5	防音性能を考慮し、2階の会議室は北側へ、歴史民俗資料施設は中庭側へ、設置した方が良い。
6	歴史民俗資料施設の利活用を促進するため、体験学習室や2階ラウンジへの広報スペースを設置してほしい。
7	各部屋の防音性能を向上してほしい。
8	会議室の再配置には、稼働率や面積、定員数、部屋数などを総合的に検討してほしい。
9	既設エレベータや階段等は狭く、障がいのある方や高齢の方は不便の為、改修してほしい。
10	会議室にマイク・スピーカーなどを常設してほしい。
11	3階の301、302号室は主催者室や倉庫を備えたスタジオに改修するとともに、舞台袖の設置や音の共鳴に配慮した内容で整備してほしい。

【4. 外構】	
1	ホール棟南側の出入口を想定したスロープの設置は、ホワイエの管理運営上の問題が発生する。
2	アプローチ広場に乗降用スペースとバリアフリー駐車場を整備し、施設の利便性の向上を図ってほしい。
3	中庭は1階レストラン部との一体的な利用を考慮した内容でリニューアルしてほしい。また、大ホールに大型車両が荷物を搬入することを想定した内容で計画してほしい。
4	アプローチ広場の段差を解消し、フラットにすることにより利活用の向上を図ってほしい。
5	中庭側からもフリースペースを通らず、エレベータに行けるように配慮しスロープ等を設置してほしい。

文化センター大規模改修工事に関する市民会議（ワークショップ）

【別紙】 参考意見(案)

提出日 令和 年 月 日

## 【1.施設全体】

1	歴史民俗資料室は「資料室」ではなく「資料館」とするべき。ネーミングは重要である。
2	施設のハード面とソフト面は常に一体として考えるべき。
3	施設の利用時間について、午前午後ではなく時間を細かく決められるようにできないか
4	施設利用料の見直しを図り、原則、全て徴取することが必要。ただし、市が使用するスペースは無料とする。
5	文化センター内に子育て世代が使える楽しいスペースが欲しい（例：焼津のおもちゃ美術館）
6	文化センターの利用率が低下傾向にあるため、利用率を上げることを考える必要がある。
7	中庭を無料開放する際、現在有料で使用している展示ホールを通して利用する形になる。有料、無料の線引きについて検討する必要あり。

## 【2.ホール棟】

1	展示スペースをギャラリーとしてより活用できないか。
2	展示ホールを居場所にしたほうがよいのでは？
3	文化発信施設というならば外部の音楽家が敬遠する施設ではダメ。大ホールのステージ上のピアノも古いし、舞台照明も壊れている
4	大ホールのステージ床の薄さが問題。
5	ホール棟の2階練習室がトイレに改修することにより狭くなり、多数の参加者のイベントの時控え室が足りるか心配。
6	展示ホール（有料）と中庭（無料）などの基準をしっかりとる。

## 【3.会館棟】

1	小ホールは、天井が高く、設備が整っているべきと考えるため、名称は多目的スタジオが良いと考える。
2	会館棟の会議室の稼働率は、数字による錯覚・誤解がある。
3	小ホールにピアノを設置してほしい。
4	小ホールとしての利用はじゅうたん敷、ピアノなし、いす机等もふさわしくなく、主催者室がないため、できない。
5	市民ギャラリーは利用者の目に留まるように、会館棟1Fの中央付近に配置してみてもどうか。
6	フリースペースの活用にあたっては、美術館として活用する他、椅子、テーブルを置いて市民作品を常設し、憩いの場として活用してはどうか。
7	市民ギャラリーは、展示と演奏動画の視聴が同時にできるようにして欲しい。
8	歴史民俗資料室・市民ギャラリーは狭いのではないか。

9	セキュリティ面から市民ギャラリーは会館棟の2階でも良いと思う。
10	地域づくりセンターが現状より狭くなると機能しにくくなるのではないか。
11	高速インターネット、WiFi、明るいプロジェクター（100インチ以上）、液晶ディスプレイ（50インチ以上）の映像利用室を整備してほしい。
12	2F・3Fの会議室数は、現状の利用率を考えると違う利用方法がないか？
13	歴史民俗資料施設の、市民が利用しない倉庫などは設置場所を検討する必要がある。
14	旧レストランスペースを市民が気軽に講演、朗読、演奏ができるようにしてほしい。
15	フリースペースとの一体的な活用を想定し、地域づくりセンターと国際交流協会を厨房位置に配置してみてもどうか。
16	2階エレベーター前ラウンジを市民が集えるスペースとして活用してみてもどうか。
17	フリースペースとしての位置づけではなく、多目的スペースとして位置付けてはどうか。
18	フリースペースに食育も考えた調理設備を設置してほしい。
19	国際交流協会と地域づくりセンターは併設しない方がよい。

## 【4.外構】

1	中庭の活用は、近隣への騒音問題が発生する恐れがあるため、中庭での楽器の使用は禁止したほうが良い。
2	中庭はペットと同伴できるのか検討が必要。
3	中庭への遊具の設置は、猛暑の影響により遊具で火傷する可能性があるため、不要ではないか。
4	中庭の活用にあたっては、図書館と連携してみたらどうか。
5	アプローチ広場にある開口部下の駐車場所は、利用が敬遠される傾向のため改善できれば効率が良くなる。
6	中庭にアートウォールを設置してみてもどうか。
7	キッチンカーは賑わいのあるところに来るのであって、キッチンカーにより人が集まることは難しいと考える。
8	トライアルでキッチンカーを呼べるような仕様にするのは良い。

## 【5.その他】

1	市民ギャラリー、歴史民俗資料室の移転が出ているが、現敷地を流用して整備する方向に持っていけないか
2	プロジェクト型ふるさと寄付を利用してはどうか。

## 文化センター大規模改修工事 事前作業意見書（第4回市民会議）

項目	意見の内容
追加	
変更	
削除	

## 現段階における改修前後の会議室状況(2階和室を除く)

## 1-1. 会館棟2階会議室(現状)

部屋名 (号室)	201	202	203	204	205	206	207	208	合計
面積(m <sup>2</sup> )	75	75	115	40	40	75	65	90	575
定員(名)	60	60	90	30	30	60	40	80	450
利用率	22.3%	18.8%	30.8%	38.2%	35.0%	30.5%	24.4%	12.3%	26.5%

## 1-2. 会館棟3階会議室(現状)

部屋名 (号室)	301	302	303	304	305	306	307	合計
面積(m <sup>2</sup> )	150	120	40	60	60	80	80	590
定員(名)	90	60	12	15	15	60	60	312
利用率	32.7%	30.6%	25.0%	14.6%	23.3%	27.3%	22.3%	25.1%

## 2-1. 会館棟2階会議室(改修後)

部屋名 (号室)	201	202	203	204	205	206	207	208	合計
面積(m <sup>2</sup> )	40	80	80	80	40	40	40	40	440
定員(名)	30	60	60	60	30	30	30	30	330

## 2-2. 会館棟3階会議室(改修後)

部屋名 (号室)	301	302	303	304	305	306	合計
面積(m <sup>2</sup> )	270	80	120	40	40	80	630
定員(名)	150	60	90	30	30	60	420

## 3. 集計表

	部屋数(室)			面積(m <sup>2</sup> )	定員(人)
	小規模	中規模	大規模		
現状	15			1,165	762
	3	8	4		
改修後	14			1070	750
	7	5	2		